学校番号	3015

令和４年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	３	第２学年	啓林館「Revised ELEMENT English CommunicationⅡ」 旺文社「ターゲット１９００」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生でも、コツコツと単語を覚えること。文法をしっかりと理解し活用すること。粘り強く英文を自分の力で読むこと。覚えた単語や表現を使ってライティングやスピーキングを積極的に行うことが大事になってきます。授業内だけではなく、授業外でも様々な機会を利用して英語に触れるようにしてください。音楽でも映画でも、実際に海外の人と英語で話してみるのもいいかもしれません。２年生では第二外国語も学びます。英語や日本語とどのように違うのか考えながら勉強してみると、英語を勉強するさいに活きてくると思います。２年生も頑張りましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：英語理解（３単位）・英語表現（２単位）・異文化理解（２単位）・CALLⅡ・ACT Ⅱ（２単位）

主な教材「Revised ELEMENT　English CommunicationⅡ」（啓林館）「Mainstream English Expression II Second Edition」（増進堂）他

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ◆◇簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	英語理解 英語表現 異文化理解 CALLⅡ ACT Ⅱ	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	英語表現 異文化理解 ACT Ⅱ	◇◆日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ◇ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	英語理解 異文化理解 CALLⅡ ACT Ⅱ	◇300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ◇簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	英語理解 異文化理解 CALLⅡ ACT Ⅱ

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	①うまく表現できないことがあっても、既知の語句や本文中の表現用いるなどして話している（話すこと） ②理解できないことや未知の語句があっても、推測するなどして、読み続けている。(読むこと) ③読み手が理解しやすくなるように書いたり、書き直したりしている。(書くこと)	①聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の意見を話すことができる（話すこと） ②聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、その概要や自分の意見を簡潔に書くことができる（書くこと）	①語句や表現、文法事項などの知識を活用して内容を的確に聞き取ることができる。(聞くこと) ②説明などを読んで、特に重要な事実等をとらえることを通じ、全体の要旨を理解することができる（読むこと）	①英語の仕組み，使われていることばの意味や働きなどを理解するとともに，言語の背景にある文化を理解している。
評価方法	(a)授業内発言の取り組み（観察）	(a)授業内発言の取り組み（観察） (b)英作文添削（原稿提出）	(a)授業内発言の取り組み（観察） (b)ボキャブラリーテスト（小テスト） (c)定期考査	(a)定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Beyond Words (4時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	非言語コミュニケーションとは何か、どのようなものがあるかについて話し合う	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		「英語理解の能力」			
		非音声的言語とは何かを理解する 非音声的言語の種類を理解する 非音声的言語が文化によって異なることを理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、非音声言語とは何かについて理解する また多文化を尊重する姿勢も学ぶ	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞＋完了形、受動態の動名詞、付帯状況を表す with A B について理解する		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 (6時間)	Lesson 2 Stay Hungry, Stay Foolish	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	スティーブ・ジョブズについて話せるようになる	①発話・再話の際に、基地の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	(a)
		「英語表現の能力」			
		新しいタブレットPCを購入するときに何を基準に選ぶかについて書く	情報を比較し、なぜ選んだかと、比較表現・価値表現を用いながら説明	①英語を用いて、コミュニケーションを図れている	(a)
		「英語理解の能力」			
		ジョブズが大学を辞めて得た教訓を理解する ジョブズが会社を解雇されて得た教訓を理解する ジョブズが病気になって得た教訓を理解する	オーラルイントロダクションを理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		複合関係詞, S+V (be動詞)+C (that節), be動詞+to不定詞について理解する。		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 A Teenager To Change the World (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	自らの日常生活について考えて話、自分はどのようなことで世界を変えられるかを話そうとする	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		世界を変えるために何ができるかについて話せる	自分ができることについて、そのために何をするべきか、学ぶべきかを話せるようになる		
		「英語理解の能力」			
		ジャックが研究を始めた経緯について理解する 研究におけるジャックの苦労について理解する ジャックが成功した理由について理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、ジャックが行った研究について理解し、どのようにして研究を数ｓめていったのかを理解できるようになる	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			

		動名詞の意味上の主語、疑問詞＋ do you think ＋ (S')+ V', 未来進行形について理解する		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Further Reading I Try Brainteasers (5 時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	友人と数字やデータをつかいながら、考え話そうとする	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		「英語理解の能力」			
		川渡しをしている男が出会った難問を理解する 男がどのようにして難問を解いたのかを理解する 難問を解く仕組みについて理解する なぜ誤った思考に陥るのかについて理解する	本文を読み、人間が課題や問題を解く際の方法や、なぜ間違ってしまうのかについて理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 Life in a Jar （４時間）		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	第二次世界大戦における大量虐殺やユダヤ人などへの差別について考え、話そうとする	①　②	(a)
		「英語表現の能力」			
		自分がイレーナの立場だったら、どうするかについて書く	命の危険が迫る中で、自分ならどうするかという問題について表現し、書けるようになる	①　②	(a)
		「英語理解の能力」			
		イレーナがユダヤ人のために行ったことを理解する イレーナが警察に捕まってから解放されるまでの経緯を理解する イレーナの後悔について理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、第二次世界大戦中におけるホロコーストや、ユダヤ人差別について理解したうえで、イレーナのたどった歴史と行動を理解する	①　②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		完了形の受動態、さまざまな分詞構文について理解する		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 Space Debris (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	宇宙のこみ問題について、ニュースなど探し、用いてはなそうとする	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		宇宙探査に資金を費やすべきかについて議論する	宇宙探査が必要かどうかについてディベートを行う	① ②	(a)
		「英語理解の能力」			
		宇宙ゴミは何かを理解する 宇宙ゴミが引き起こす問題を理解する 宇宙ゴミ問題の解決のために行われている取り組みについて理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、宇宙ゴミについて理解し、世界がどのような取り組みを行っているか理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		接続詞＋分詞、二重否定、部分否定について理解する		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 iPS Cells (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	山中教授や iPS 細胞の研究などについて、知っている表現を使い、話そうとする	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		有名な日本人研究者について意見を交換する	日本人研究者を一人選び、その人の歴史を調べ書き、発表する	① ②	(a)
		「英語理解の能力」			
		山中博士が iPS 細胞の研究を始めた経緯を理解する iPS 細胞でどのような問題が解決するのかを理解する 激化する再生医療分野での競争について理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、山中教授や iPS 細胞の研究の歴史や進展について理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		不定詞の意味上の主語、if を省略した仮定法、同格の that について理解する		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 Selective Breeding (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	ペットショップや花屋などにある動物や植物などについて話し、品種改良について考える	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		品種改良の是非について議論する	1年次に、生物の授業で学んだことを思い出したり、倫理的な問題について考えながら、議論する	① ②	(a)
		「英語理解の能力」			
		犬と人間とのかかわりについて理解する 犬の品種改良の利点について理解する 犬の品種改良の欠点について理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、品種改良について理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		仮定法の慣用表現、完了形の動名詞、強調構文について理解する		①	(a)

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 The Vancouver Asahi (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	カナダや野球について話す また、日本からの移民についても話す	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		海外出身の選手が直面する問題について議論する		① ②	(a)
		「英語理解の能力」			
		朝日が結成された当時の日系の状況を理解する チームを立て直すために、朝日が行ったことを理解する 朝日のプレイによって、何が変わったかについて理解する 戦争によって、朝日がどうなったか、戦後どのように評価されたのかを理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、チーム朝日について知り、日系人が当時、カナダにおいてどのような立場だったのかを理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		what を用いた強調、無生物主語、倒置について理解する			

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 Euglena (6時間)		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		発話・再話の際に、既知の語句や本文中の表現を用いて話そうとする	ユーグレナについて、今まで聞いたことがあるかどうかを話す	① ②	(a)
		「英語表現の能力」			
		日本が温暖化ガスの排出を減らすためにできることについて議論する	温暖化について、ディベートする	① ②	(a)
		「英語理解の能力」			
		ミドリムシとはどのような生物か、またどのような利用法があるかを理解する 出雲さんがミドリムシ研究を始め、成功するまでの経緯を理解する 現在、どのような目的でミドリムシが研究されているかを理解する	オーラルイントロダクションを理解する 本文を読み、ミドリムシについて、出雲さんの研究について理解する	① ②	(a) (b) (c)
		「言語や文化についての知識・理解」			
		複合関係詞 however, if 節に相当する表現、未来完了形について理解する		①	(a)